



1_親子で本を楽しみながらくつろげる
スペース 2_2階では静かな空間
で新聞や本を読むことができる



1

2



宮守ゆうYOUNOソフト館の外観



小説や専門図書などさまざまな種類の図書をそろえています

図書館は年間、どれぐら
い利用されているのでしょうか?
平成23年度は23,

本だけなの?

図書館は本を貸し出すだけ
の施設ではありません。各社
の新聞や雑誌をそろえてお
り、自由に閲覧できます。こ
のほか2階には本をゆっくり
読んだり、勉強したりできる
スペースもあります。また親
子でくつろぎながら絵本を楽
しめるスペースもあり、利用
法はさまざまです。

利用者は?

図書館は年間、どれぐら
い利用されているのでしょうか?
平成23年度は23,

調査・研究などのために閲覧できる
郷土資料コーナー。貸出は不可

734人、24年度は25,
103人と年を追うごとに増
えています。本を借りにきた
人だけではなく、勉強や研究
に訪れている人も多くなって
いるようです。読書の好きな
人、遠野の歴史に興味がある
人、受験生の皆さん、だれで
もいつでも気軽に利用できま
す。ぜひ、足をはこんでみて
ください。

次のページは
図書館の活用法
を紹介するよ!



特集



皆さん、最近本を読んでいますか?

もしかしたらもう何ヶ月も読んでいない人もいるのでは…。

本は身近にある新しい世界への入口です。

まずは本がたくさんある図書館へ行ってみませんか?

図書館へ行き、本を読もう!

図書館ってどんなところ? どれくらい利用されて
いるの? いろいろな「?」について説明します。

さあ、図書館を知り、本を借りてみましょう!



花立 紫穂さん



4 絵本や紙芝居で本を楽しく！

紙芝居や絵本を使いながら読み聞かせをする「グループわらべ」。絵本の世界を親子で楽しめます



グループわらべの皆さん

5 本との出会いをサポート！

企画図書展を定期的に開催し、いろいろな本を紹介。どんな本を読んだらいいか分からずにお薦めです



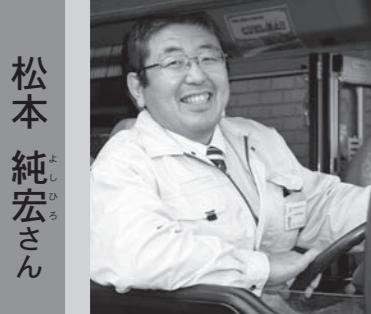
次のページは図書館を支えてくれる人たちの紹介だよ
なんとバスが入れる場所であれば、お宅訪問もできるのです。移動図書館については下記をご覧ください。



6 動く図書館！

およそ2,000冊の本を積み、市内88カ所を移動する「やまどり号」。現在新規巡回場所を募集中です！ 気軽に問い合わせください！

移動図書館担当



さらに最寄りの図書館や地区センターに行けないという人も本を貸し出す移動図書館車「やまどり号」があります。文字通り本を車に乗せて移動する「動く図書館」です。巡回する場所はP18書籍を参照ください。

今年の4月から移動図書館車「やまどり号」を運転し、本をたくさん積んで市内のお届けしています。やまどり号のほか、小学校や各地区センターに置く本も私が運んでいます。読みたい本や置いたい欲しい本などのリクエストをいただければ、お応えしますので、ぜひ、巡回中または図書館に連絡いただければと思います。

お客様とは読んだ本で感想を話し合い、本を通じて心が通い合えるような関係を築いていきたいです。そのためにも普段から新刊チェックや、さまざまな種類の本を読むようにしています。ぜひ、声をかけてください！

する図書館。いちいち聞かないで自分で探したくても本がどこにあるか分かりませんよね。そんなときは便利な蔵書検索機「オパック」(P.6上)をご利用ください。図書館にお探しの本があるのか、館内のどの位置にあるのかすぐ調べることができます。また一部の各地区センターにもオパックを設置しています。こから本を予約すれば図書館に行かなくても、地区センターに本をお届けできます。

とはいっても膨大な図書を所蔵している本を選んだらいか分からないうといふ人は「企画図書展」をご覧になつてみてはいかがでしょうか。年8回、季節やその年話題になつている本を選び展示しておき、借りることもできます。

調べものをするときに手軽なインターネット検索もいいですが、活字にされた情報がぎつしり詰まつた本を使ってみていかがでしょうか。本で調べものをする過程では、思わず発見などもあり、本ならではの出会いもたくさんあります。

自分の知識の質を高めるためにもどんどん図書館を利用してください。



蔵書検索機「オパック」

1 欲しい本や資料をお探しします！

本だけではなく、図鑑や辞典、民俗資料など膨大な資料があります。パソコン検索では探せない資料にも一つ一つ対応します

資料探しのお手伝い

図書館活用術

図書館は本を貸し出すだけの施設ではありません。さまざまな活用法があるので、ご紹ひします。ぜひ、ご利用ください

2 借りた本はどこでも返却可！

皆さん、借りたところに本を返さなくてはならないと思っていませんか？

実は借りた本は、遠野市立図書館、宮守ゆうYOUNGソフト館、各地区センター、移動図書館車、どこにでも返却できます。例えば遠野市立図書館で借りた本を、ソフト館に返すということも可能です。図書館の開館時間外であれば、ブックポスト(写真)にも返却できます。



3 ホームページで蔵書検索！



遠野市立図書館 検索

図書館や図書室を支える皆さん

読み聞かせや本の修理など、図書館の活動や本を読む人たちを支えるボランティアの皆さんを紹介します。

本を好きになってほしい、

たくさんの本と出会い、いろいろな体験をしてほしい

。そんな思いからボラン

ティア活動をしている人たちがいます。ボランティアの皆

さんは、図書館や利用者を支

える「縁の下の力持ち」です。

ボランティアには図書館な

どで絵本や紙芝居を読み聞か

ざります。図書館だけで

はなく、各小学校の図書室に

は「図書室ボランティア」もあ

ります。

これら多くの皆さんに支え

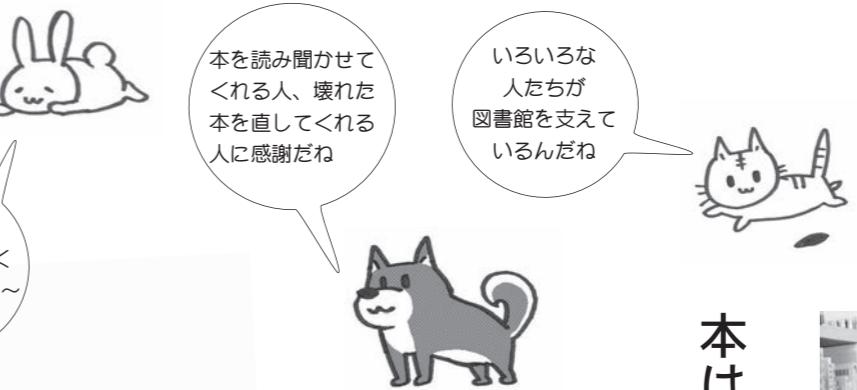
られて図書館や図書室で本を

楽しむことができます。ここ

では図書館の読み聞かせボラ

ンティアと小学校の「図書室

ボランティア」を紹介します。



★活動日 毎月第4日曜日11時～
★場所 市立図書館
読み聞かせボランティア
「とおのお話きやらばん」代表
高橋好子さん



本は子と親をつなぐ掛け橋

ています。
最近は子どもたちに人気があるのはテレビアニメなどのキャラクターの絵本なので、子どもたちが自主的に本を選ぶと種類が偏りがちです。さまざま

なことに興味を持つてほしいので、読み聞かせをする前には乗り物、動物、食べ物などいろいろな絵本をお薦めしながら本と一緒に選ぶようにすればと思っています。

最近ではお父さんと一緒に図書館に来る親子もよく見掛けます。そこで現在、来館したお父さんたちに読み聞かせをお薦めしています。母親と居る時間が長い子どもたちにとってお父さんの声は子どもたちの印象にも強く残るだろうし、心にも響くと思っています。

いろいろ世代が交流し、新しい本の楽しみ方も生まれてくると思っています。

本を読めば、本の主人公と友だちになれるし、冒險もできる。実世界では体験できないことがたくさん体験できます。子どもたちにはぜひ、いろいろな種類の本に親しみ、さまざまな世界を知る機会にしてほしいです。

本が大好きな人たちへインタビューをしてみました

菊池美紗生さん
照井小秋さん
=遠野小3年=



谷藤幸子さん
百香さん親子
=宮守町鱒沢=

月3回ほど図書館に来ています。子どもに幼いころからいろいろな本を読んであげたり、読み聞かせるとどちらも純粋な気持ちになる気がします。今では子どもと本を通じての会話が生まれていてこれからも本に親しみたいです。

★問い合わせ 市立図書館
☎ 62-2340



高橋さんと一緒に絵本を楽しむ親子

本の中でもざまな体験をしてね

子どもたちにもっと本に親しんでもらおうと、遠野北小学校に通う児童の母親たちで、平成22年の冬に結成しました。団体名の「エプロン」は子どもたちが投票で決めてくれたもので、とても気に入っています。私たちが普段身に付けているエプロンが子どもたちには印象にあるようであっても参加してほしいです。そうすることでもあさん、地域の方など家族が学校に関わっていな

ます。
活動内容は▽本の修繕▽図書室や校内廊下の掲示物の作成▽低学年への読み聞かせ▽掲示方式のクイズなどが主で、本に親しんでもらえる企画をメンバーと話し合いながら決めています。

現在のメンバーは母親たちだけですが、おじいさんやおばあさん、地域の方など家族が季節や話題に合わせ掲示物を定期的に変えています。
↑読み聞かせは大人気。多くの児童が集まります

遠野北小学校図書室ボランティア 「エプロン」の皆さん(会員12人)

★活動日 每週火曜日10時～
★場所 同小図書室



↑季節や話題に合わせ掲示物を定期的に変えています
◆人気の本はすぐにボロボロに。修繕は主な活動の一つです

さあ、図書館へ行こう！

本は人の心を豊かにしたり、人生を変えたりする力を持っています。本との出会いは新しい世界との出会い。そんな魅力を秘めた本が図書館にはたくさんあります。
さあ、あなただけの特別な一冊と出会いに、図書館へ本を探しに行きましょう。